

医用レーザーの安全性について

慶應医用レーザー研究会

KMLA事務局

慶應医用レーザー研究会

KMLA

⌘ 1974 慶應医用レーザー同好会
会長 大城俊夫

⌘ 1979 慶應医用レーザー研究会
初代会長 伊藤盈爾

Harvardとのジョイントミーティングほか各種研究活動

⌘ 現在 会長 小林紘一
常任副会長 小原實
大城俊夫

目的

⌘正しいレーザー治療

⌘安全性の標準化

参加施設

⌘ 慶應義塾大学

理工学部

眼科

泌尿器科

耳鼻咽喉科

産婦人科

呼吸器外科

形成外科

消化器外科

麻酔科

⌘ 防衛医科大学校

⌘ 日本医用レーザー研究所

構成および対象

基礎編 臨床編1・2 設備編

計88分

日本語版 医師・医学生・看護婦・ほか医療スタッフ

英語版 Harvard Medical Laser Center

基礎編

- ⌘ レーザー光と組織の相互作用
- ⌘ レーザー治療のための医療器具
- ⌘ ファイバー伝送システムについて



臨床編

- ⌘ レーザーのスペック
- ⌘ 標準的な照射条件
- ⌘ 注意事項
- ⌘ 安全性のポイント



臨床編1

⌘眼科

糖尿病性網膜症

Ar⁺レーザー

⌘耳鼻咽喉科

口頭鏡のレーザー治療

CO₂レーザー

⌘呼吸器外科

気管支鏡のレーザー治療

Nd:YAGレーザー

⌘消化器外科

内視鏡下のレーザー治療

GaAlAs半導体レーザー

臨床編2

- ⌘ 泌尿器科 組織内レーザー凝固術
GaAlAs半導体レーザー
- ⌘ 産婦人科 レーザー円錐切除術
Nd:YAGレーザー
- ⌘ 形成外科 あざ・多毛症のレーザー治療
DYEレーザー・Qスイッチルビーレーザー・ALEXレーザー
- ⌘ 麻酔科 低反応レベルレーザー治療
He - Neレーザー

設備編

⌘ JIS C6802

使用者に対する安全予防対策
患者に対する安全予防対策

⌘ 医用レーザー独自の工夫



M.yoshida

まとめ

ビデオの普及

レーザー安全の意識の高揚

レーザー治療の標準化

正しいレーザー治療

レーザー機器の普及